

消化器外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	腹腔鏡下胆囊摘出手術時に重要な胆管走行変異の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	消化器外科
研究責任者	(職名) 助教 (氏名) 倉橋真太郎
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	腹腔鏡下胆囊的手术時に重要な胆管走行変異を抽出し、手術成績の向上に繋げることを目的としています。
対象となる患者さん	2015年1月から2018年12月までに腹腔鏡下胆囊摘出手術を施行された患者さん
研究の方法	術前診断画像を検討し異所性肝管の存在を明らかにし、腹腔鏡下胆囊摘出手術を施行する際のリスク分類（高リスク・低リスク）をします。また各々の手術成績を明らかにします。
研究期間	倫理審査承認日～2023年12月31日
研究に用いる試料・情報	情報：診療情報 から術前画像検査や手術所見などを使用します。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部外科学講座消化器外科 担当者：(職名) 助教 (氏名) 倉橋真太郎 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22121)